バ安

ガラテリ取組んで日米對抗

米職の三者が響を並

西田

0

健闘期待さ

日本は第一般に米國と對戦であるから蓄験するが投験以来自覚しい活力をあるから蓄験する

大明物である

アース (英) エヴァル (チェッコ) ヴァル (チェッコ) ヴァ

地典チーム (二時間 一四分二八秒) 一四分二八秒)

(米) ガウダルド (不明) ニッッオ

□ コット(キール型) 一であるが第一人者ョイン 一であるが第一人者ョイン 一であるが第一人者ョイン トローは昨年自二十十一ドに サ四秒三の記録を出してあるの 整官なし、然も今回より採 難くない、然も今回より採

高跳

は宛然

の偉觀

曜

ハ(オリムピック

S

(木)

ペペルリンオリムピックスタ ギアム四日登園通】走幅跳決 勝に出場した田島選手は七米 七四で三位に入賞し、遂に待 望の本大會最初の日章旗をマ スト高く揚げた、決勝成績は 左の通りである

ス等 ロング (獨) 七米八七(オリムピック新能鉄) 七(オリムピック新能鉄) 111)等 田島(日)七米七四 サマッフエイ(伊) 七米七三 米七三 米七三 米七三 米七三 米七三 サート (伊) 七米七三 カラーク (米) 七米

獨

百槍圓 女子の部 <u>総</u>計

~~~\*\* 米投投

逸 8 121030 | 芬

本0257

デアム四日發園通】レスリン【ベルリンオリムピツタスタ

各級豫選成績

ドされ、後半日本軍俄然反撥敵の張襲に遭ひ二─○とリー

**(B** 

躍陣

0

至實

.

島

競

特つ七米

餘君入

第三日

迄の

各

原田選手の

落選は

腰痛めが原因

百一走砲鐵走中八 迄 萬高丸錐巾障百計のベー 米米跳投投跳碍米 各ル 1000

風問選手惜敗

参加の下に零行、悪天候を征 配となり我彪村選手は武運つ 位となり我彪村選手は武運つ たなく廿三位となつた

トモノタイプレースは廿五年(ペルリン四日酸國通)ョッ

位位

应

第一次試合を暴行、日本は第一回職は四日午後五時上

日本は瑞

對瑞典戰

勢に出でんとしたがかへつ典と對職、午前風上を利し

三三段跳に暗翳を投

七米七四の

大記

エン

スは八米〇六の大跳

U

田島選手が走幅跳に

最初の

大日章旗飜

#### 快晴の伯林に空高 4 日 五 月八 第 科廣定本金告價紙 鼓 印編發

中國 (1) 中

吉川商會 松甲板

# 板籾

峰島兩

嬢健鬪

上競技

【ベルリン四日發國通】五千 ・ドを起した各国選手を必死となって追つたが及ばず九着となり落選した、タイムは一五分三〇秒臺であつた、村社は最初にがマー湾にスピーを扱うにつき追走し最初にある。と思した、タイムは一五分三〇秒臺であつた、村社はけそのまゝ押し切るかと思はれたがヤンソン(瑞典)最後の八百を猛烈にスパートし村を抜き約十二米の差で村社 社を拔き約十二米の差で村針 の八百を猛烈にスパートし村 の八百を猛烈にスパートし村

谷口選手不調で 二百米全滅

着 ロビンソン(米)二 一秒二 (ホリムビックター) イ記錄) がん ブ(和) 一

成績左の通り

等は黑人オウエン

東女性の氣を吐いた

選無からしめた。 

4 D 1

組砂り

上競技

策の

施し様も

なく

増富選手敗る

ノタイプ級

六・デクマ

×11)=

瑞

アルゼンチン 間九分一秒) 間九分一秒)

一
育マラチ(伊)一五分一
一
育マラチ(伊)一五分 

ル (加) 二一秒

(超過) 二一

一巻一秒一秒一秒一秒一秒一秒一秒一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</l>一一一一一一一一一一一一一一一一一一一<l

砂七

3

近代五種

フェンシング順位

秒

製造は四百米繼走により、 選手は四百米繼走により、 選手は四百米繼走により、 選手は四百米

一着 スエーデン(一時間一分 三秒)

ス(二時間三

木選手二百米を乗権

大米級の成績
(ベルリン四日強國通)ロットレース八米級、六米級、ストレース八米級、六米級、スター級は四日午後零時州分からキール灣外コースで舉行された
一着 スエーデン(一時間一着 スエーデン(一時間

「ベルリン四日愛國通」近代 五種競技フェンシンダは参加 四十一名八百二十回の試合後 はじめて優勝者が決定した 一等・ウェバー 大尉・米 二等・ウェバー 大尉・米 三等・ドグール 中尉(白)

IJ

来ず残念で仕方ない 優秀記録で村社選 五千米豫 選通過 です です です です

への期待深まる

H

二秒六 等外九着 田中(日) 一着 ヤンソン(瑞典) 四分五四秒 四分五四秒 三着 ワード(英)一四 五十九秒六 五十九秒六 四着 レーチネン(芬) 五者 ザムベリニ(米)

目に三十二米七三、あとはフ の入賞記錄は共に第三回目に たものでベストシックス に入つでからは中村譲は二回

スが中村、峰島両庭は奮闘よ 投籠技は参加者十九名で豫定 投籠技は参加者十九名で豫定 がより直ちに競技に入つたが 分より直ちに競技に入つたが

(オリムピック並に世界)四七米六三

イエル(類)

1 1

二 一秒五 (オリムビー砂ス (獨) リンケル (獨) ーフ (不) (獨) ーフ (本) (獨) ーフ (本) (獨) ーフ (本) (獨)

3 モレンハウエル(獨) 三九米八〇 4 中村コウ線三八米二四 5 峰島秀鑛 三七米三五 6 ルンドストロム(瑞典 三元米九二 女子 百 米)大勝 女子 百 米)大勝 はベルリンオリムピックスタ がデュ四日愛園通】女子百米 大勝結果 一着 ステフエンス(米)

日本女性の意氣再び擧る

五位に入賞

二一第三二一第 位位四位位位三 組 四五

位三位位五組二四 五點 (不明) エルケルス (英) (塊)

女子

が准决勝順位

四六米

女婦」誌

立 世の女性に捧る紅淚篇 版



が既に前大會に於ける快勝の は最近の實力は未知數である は最近の實力は未知數である するが我代表は劈頭アメリカ 五日午後四時三十分からホッケー球様で整選リーグを開始 からまった。 ででである。 **曽前にチエッコ軍との練習試** ルリン到着以來好關を持し大

子雄

百と共に今大會トラック

(キール四日發展通)ョットスター級レースに参加した財 布、三井南選手組はよく頑畏 つて二時間十四分八秒(得點

午後四時半から

各級成績

目前後を通じて三野工で快勝 守備陣を働き三脳を獲得、結

日本は九位

ルテイツ(土)カゾ

(日

オリ

ムピツ

八月一日同盟ベルリ

開議散會後首相官邸に居残り【東京國通】前田鐵相は四日

八月下旬再開か

スペイン動亂の

H

午後六時

四臺子

匪襲

小野巡查殉職、

酒井巡查危篤

一百名の満軍偽裝匪

任地を死守

矢野公使ゼバ

守の窓肚な通電が到達し、外路省にサン・ゼバスチアンがは稍々被損を開いてゐたが三

京

ン島の如き軍事上の要地が自 ら獨立を放棄してアメリカ政 とは種々の點よりみて頗る注

# 關係會社の増資 原料満洲の開發

鐵、石炭、液体燃料國策樹立に迫られ

# **満鐵で具体案を研究中**

軍事上の要地が ら獨立を放棄

東 なるのであるが諸鎌首脳部は 最も簡単な資金計盤として闘 に 最も簡単な資金計盤として闘

響ですと最大級の護跡を捧げ 電闘は帝國使臣の輝かしい名 電間は帝國使臣の輝かしい名 のは任地を死守せる公使の がその家族等で外務當 には任地を死守せる公使の

大連國通」 滿鐵縣令(四日滿鐵無順炭礦異動

比島パラワン州参事會が

同州の米國領有方を要請

| 當局の腹案を聴取、更に馬場 | 設行額の限度等について財政

書も十日頃迄には名省から大 「大田」では、 一位の見透しをつけ入月下旬に は関策関策の採否につき大 は関策の上関策の採否につき大 は関策の上関策の採否につき大

無順炭( 子山在動 振順炭( 子山在動 技師 八村 元弘 大阪の係主任を命ず 「大の係主任を命ず 「大の係主任を命ず

所庶務保主任を命ずる。

林南洋原長官跡朝林南洋原長官跡朝 辭任の噂を 否定しつ

サイバン丸で瞬朝したが左の 時半サイバンから入港の郵船 戴天仇氏と ラ

を行つて居る を行つて居る を行って居る 旅大旦學、

水浴

の日

車で多大の好評を博し無事時 大冷圏 歴光 団 無明師以下十七 水浴團體光岡慈昭師以下十七本社後援の旅大戦跡見學、海 原、T・B主催西木願寺並に 国体歸る

村社五千

犠牲、安率線だけに緊張

問題國策的見地となれば粗電へ會社發賣のラデオセッ 員も無理は言へまい

御希望の方は本人來談

西

129

カネ

東タ路

ヘン

六

ニバ

を思はしむを思はしむ。漸く國都の夏 きのふ酷戮三十三度二、

▲室町、八島兩校生海濱楽浴 上り歸京、午時二時 一後六時半、ヤマトホテル 後六時半、ヤマトホテル を大時半、ヤマトホテル を大時半、ヤマトホテル **示者座談會、午後一時公園** 午前八時、新京

▲大・三〇議演赤銅に就て▲大・三〇連横物語「白蓮紅蓮」(大で記事が、一本・三〇一中節(東中線 ■▲七・三〇一中節(東京)道成寺都一梅外▲八・〇京・道信(小倉)■ 今晩の主なる演藝放送 0...0

崎巡査

人に射たれ重傷

の対影型

の天氣

城警察署員〇〇名の到着

戦闘三時間の後

一斉に來製派出所員酒井、

→ おは匪弾を受け即死した、右一 君は匪弾を受け即死した、右一 君は匪弾を受け即死した、右

六名の外負傷多数の見込み

野務部長は本朝麗ろなる弔電 を (三四)の遺族に對し東係 ・ (三四)の遺族に對し東係

を慰めた、尚ほ同時に重傷を 食ぶて安東満綾愣院に生命危 類の機加擦中の酒井新巡査 ( 三〇) 及び郷動不審の滿人に 地響され生命危篤の邀陽署石 崎巡査 (三〇) に對しても手

直ちに之に應戦、

別報趙慶吉匪の四番子附屬地

功勞賞を下



寬城子戰蹟記念塔

本月竣

工せん

九月十

九日除幕式を擧行

5

愛の

花束を捧ぐ

夜

TEL (2) 2187

日

地方部工事課

特殊使命帯び

生任を命ず 事務員 今井 忠夫 無順炭鑛老頭滯在動 無順炭鑛老頭滯在動

、年齡十七、八才

讓

6

ママスト

ルをたくさん差上げます踊るどとに當るツブダンスでオリムピック記念品と、

タオリムピック東

開催凱歌のタ

・ダッスホ

▲ダンサー名前入りの美しい花束を捧げます

但し電話の問合せは御斷致します、自筆履歴書持參本人來談の事

御希望の方は左へ御問合せ下さい至急譲り度し

電話(雪)五二九一番

日本橋通八六(新京百貨店向)

電話(3)110四八番

急

轉居に付居拔のまゝ安價に讓喫茶と御食事現在盛業中突然

電話③四五七一四季 郷路目拔の場所

間內所

▲ 本宗安吉氏(石炭)) 同率 ▲ 本宗安吉氏(石炭)) 同率 天へ

◆税所比古氏(南滿電氣)同本放所比古氏(南滿電氣)同本大重幸龍氏(三田組)同大重幸龍氏(三田組)同本大重幸龍氏(河湖北花協會同同和大重本能氏(南海湖北花協會同同和大東東氏(南海湖北花協會同同和大東東東氏(外務省官吏)同本、一個大東東東氏(外務省官吏)同日本、一個大東東東氏(外務省官吏)同日本、一個大東東東氏(海拉爾領事)

壓間四半、

位置

右御希望の方は電話③四八八六番伊東ま

契約日本

六年あり

田島選手の奮闘、伯林の空 高く最初の日章旗を揚ぐ、億

で御照會願ます

上場員募集

衛軍偽装匪來襲、我に尊き 第二の日章旗掲揚をこそ

若パン職

數二 名名

(大日)

は何等關係無之候條此段謹告候也 新京 親町二丁日 七月三十一日限り解雇致候間顧今弊社と

と候間報今第店とは一切場合 博夫 三十二才森 正義 三十七才 7\* 洋服店 博正

地下室は暖房室物置策用外に地下倉庫約・塩水暖房、階上階下共水便所へにベランダー約一○叠敷の腹 リイド敷態接間枚張、約八叠敷位事務所又は店輔の廣さ約十五、六叠リグ 新京中央通目拔の場所事務所又は店輔向 此の外浴場、便所、 時、本年九月上旬頃 付)八、六、四半、炊事場付 讓 女給三名募集

食店八方界

八月八日(龍) 日(主職)晝夜連續

納凉怪談時大會

破格料金 三十銭均一無類味な鳴物・離色説明みで御覧に入れ 澤村國太郎の 鈴木澄子の 五月信子の 累 ケ 温 ケ 温

於記念公會堂

家庭用品向并 煙草及特產品食料雜貨向井、和洋雜貨向井

儀社

次郎氏〈大同殖産取五十分歸京 五十分歸京

同午後九時五龍 五日午前九時十

策け月月日日 ふのののの 温の天田入出

前 人時 四分前 四時三一分前 四時三一分 後 人時一二分

事往來

其他二、ISI 新京百貨店落音器部御希望が方は 御來談被下度し

○外に二陸建貨家あり降下十

(佛トピス一本 になった。 にな。 になった。 にな。 になった。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。

洋畵封切本數の増加

景京中央通 (新京神社前)

1上●謙原上間簡郎二大川夏 5點第大物 1 迎夏水新はカるとぬの晋宏水清 匠巨督監・夫秀野藤・明敏衛近・苗早杉高・子通野桑 心を動大大二番を投稿のだめられて 9 源 ……作原・光內山・みゆま地築・鄭太亮島水・吉祐田岩作最でタを演売のでであ地ま年 輔良藤齋 ……色脚るす碎粉を 書映 獣猛の百凡 闘争大るす動鳴地天む吞を蛇大が蛇大の丈二

乘

主

演

美貌の女性を中

邊

邦男

監督

戀こ友情に哭く

心に親友同志が

獸 勘 語王 版篇

「多情佛心」以來の競演

羽陽之助

ふ勿れ!! かつた仇討の話笑 の作品仇を討たな 極樂コンピ第一回 蘭子• 市川百々之 る抱腹絕倒篇花井 笑はざる可からざ

が描く稀有のメロドラマだ!!

日活が誇る大スター陣

邦諧界最近の



WEオール。ト

二子子子江代

原寬地菊

高近吉原北黑

木松田み原田

永里一ち夏記

白崇禧氏

三井、福昌等のりませるのた

愈よ下野决意

すべからずと成行を軍視してを下す様な場合は断じて容認と下す様な場合は断じて容認

協定も大連を標準に牽天二割 対章案は大體審護を了し料率 約章案は大體審護を了し料率 が上標的では、 が上標的で開催された全

が、なほ率天、

協定料率十月一日實施か

た管轄區域では二、三日中

日となり協定料率性施も十月 に昨年末以來の馴染も解決を に昨年末以來の馴染も解決を

汝耕氏は命か

方の人々は勿論のこと 物笑ひの種となつて居るに民衆の暴動が型り殷 ることは生きた證據のあることに民衆の暴動が型り殷 ることは生きた證據のあることの怪放送を爲した 京の惡デマは却つて各方面のに民衆の暴動が型り殷 なことは生きた證據のあることの経放送を爲した。 現に股汝耕氏が通州に純在で 本庭局の出鱈日放送は既 現に股汝耕氏が通州に純在で 本庭局の出鱈日放送は既 現に股汝耕氏が通州に純在で 本庭

滿鐵々道收入



朝

太

田

鄭前總

理訪問

依田次長の歸京次第入蒙

【八二十刊夕朝新本】

死ら大戦前夜の不安 

イン勞働大衆に激勵電

1、レニングラード各市の示 日 
成大會には参加者夫々數萬に上つたと言はれるが大會では 
一、スペイン大衆に對する 
動電報 
一、自由と獨立とのため抗争 
する同志に資金を送附する 
事 野を決意したと傳へられ下野 野を決意したと傳へられ下野 野を決意したと傳へられ下野 條件として

ミンスク、ロストフ、ゴルキ 氣勢を擧げて居る、キエフ、 気勢を擧げて居る、キエフ、

南京放送局の

はり 野政府默認の下に各地に 全職邦に於ける無産勞働大衆 会職がに於ける無産勞働大衆

【モスクワ五日發國通】スペ

一、廣西省綏靖主任にはそれ ぞれ李品仙、夏威尉氏を任 命する 一、現人員を更迭せしめず 一、殷西省内に中央軍を駐在 せしめず、廣四軍を改編或 は他省へ移駐せしめぬ事 は他省へ移駐せしめぬ事 な美奏與へ旅費支給の事を

山鱈目放送

各方面で物笑ひの種となる

品仙氏は右の下 一後南寧酸飛行機で廬

政界に印した足跡と闘係からして一介の野人となる以上同 氏を関続する政治家の間には これ迄幾多の経緯のあつた政 民間流の大詞噛結を蒸し返し その首領に宇垣氏を戴かんと する等次期政権を目標とする 豫想されて居る、 策動が當然行 成界に印した足跡と關係から が、同氏が從來

監視船

に

追

は

一回公判開廷

の上本月中旬京城を引上げした宇垣一成大将は残務整理した宇垣一成大将は残務整理

四されたとはいふもの、その内部には幾多の因線情質と地内部には幾多の因線情質と地方地盤関係等のまつはるものがあつて如何に政策凋落の時代とは言へ一切の因襲を一点 大金 特機の姿態が今後の政局に如何なる作用を興を機の姿態が今

政界種々なる波紋を る一黨の成立を遂げるといふ 事政黨政治復活の希望は到底 機見し得ない所なので同氏も 此の潮流をみて従來とは全然 政局に對する見解を一變して 居るため如何なる策動が行は れるとしても饱くまで超然主 各限情勢よりして假に强力 短された。 を変数が描かれる事とならう がとして政界には種々な策動 がとして政界には種々な策動 宇垣大將 山本男に

御沙汰あらせられた 関道】畏き邊りでは宇 大將並に山本達雄男に 大路があらせられた 桐花大綬章

超日桐花大綬章(各通)等出一成學問題一次與一等地一成數一等的四級等的四級等的四級等的四級等的四級 整察應官制中改正の件は六日 警察に関する職務を中央に一 警察に関する職務を中央に一 管察に関する職務を中央に一 管察に関する職務を中央に一 管察に関する職務を中央に一 を以て事務の處理上不便の 監多く更に地方の債報室を設け債調 数に付所期の目的を達する能 ばざるを以て今同債報室と がざるを以て今同債報室と がざるを以て今同債報室と がである。 がである。 を以て事務の處理上不便の にだるを以て今同債報室と がである。 がでる。 がである。 がでる。 がである。 がでる。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がでる。 がでなる。 がでる。 をしる。 がでな。 がでな。 をでる。 がでる。 をでる。 をでる。 をでる。 をでる。 をでる。 をでる。 國務院各部官制中改正の件、 首都警察廳官制中改正の件、 一等察廳官制中改正の件は六日 警察廳官制中改正の件は六日 警察廳官制中改正の件は六日 警察廳官制中改正の件は六日

方とに於て各負野警察の事務要無に特務警察に開する官 婦人科・婦人内科 産科・婦人汲尿器科

貧民救濟 基金寄附 競技場に集合合同體操、陸上 意を表し再び行進、西公園内 意を表し再び行進、西公園内 分間演説などあつて九時頃閉 で職り寄年の火を国んで寄 で職り寄年の火を国んで寄 ででありませいて場飯の夕

本共通の 本共同組合長大川吉勝、大通 本井商店主、新京の伊闕商店 漢野三郎、東京無線新京支店 奈良眞治、内藤商曾新京出張 所掛號萬兵衛の轄氏は五日校 がに来社した といふ大乗的精神により創設 せられたものであつて 本其の 資格に於ても深き同情心に富 あるもの、正しき批判力を有 するもの、正しき批判力を有 であるもの、正しき批判力を有 であるもの、正しき批判力を有 した人格高潔の紳士であるもの とは云ふまでもないのである とは云ふまでもないのである とは云ふまでもないのである。 とは云ふまでもないのである。 とは云ふまでもないのである。 とは云ふまでもないのである。 におびゑるやうでは眞の手腕 におびゑるやうでは眞の手腕 におびゑるやうでは眞の手腕

オスパースミン

陽光

の数・五十00万

温い

中毒治療新薬

▲西井中佐

化縣下

渡船場にて埼水のため渡船順通化縣南江沿(渾江上洗)の 渡船顛覆廿二名死亡 れたものム内廿二名は手當の が、十六名は行方不明となり が、十六名は行方不明となり

員は監視船の急追に狼狽し、 百世名の密輸圏が警林署下流 より満洲側に入らんとせるを より満洲側に入らんとせるを はれんとした内二隻の乗組 に逃れんとした内二隻の乗組 初義州より人絹綿布約四千(安東國通)四日午後一時 密輸船から投 新義州分署では事件 ・ おは遂に行方不明 十名は遂に行方不明となつた 監視船によつて救はれたが五 河中に飛込みその内四十名は 領域で起つた事とて重大視 五十名は行方 現場に懸備船を配し質地調

事件第十一回公判は内外注視 事件第十一回公判は内外注視 の中に敵々五日午後二時から 第一特區地方法院に於て設鴻 整庭長係で閉庭される、彼告 整庭長係で閉庭される、彼告 を工部局側及び我方では當然 有罪の判決あるものと信じて と同じて を工部局側及び我方では當然 を工部局側及び我方では當然 を工部局側及び我方では當然 を工部局側及び我方では當然 を工部局側及び我方では當然 を工部局側及び我方では當然 を工部局側及び我方では當然 を工部局側及び我方では當然 を工部局側及び我方では當然

洲火保問題

を呈してゐる。

部便為替取扱總數は左のだける郵便為替貯金狀況 六月末現在高

ラヂオ商組合員

端にもと金百圏の寄附を申出 のた今田少佐は今国会談本部 部員に榮轉したが、同少佐は 五日午前十一時轉市長を訪問 が、同少佐は 悠滋した韓市長は語る

人事 五日午後內地 往來

内観の推移注目さる を検討するに客車收入に於て 三十九萬四千九百六十圓と縮字を示すに至つた、之が原因 四圓の減敏で七月末に於ては十一萬五千五百五十六圓の赤 め六月末四十三萬一千二百十於ては前年同期に比し遂に二 は年度初以來の減收を漸次縮 解職後の宇垣氏の のて居るが一方貨車收入に於る社外一車は七月中は極めて 不振で六月末に於て前年同期 に比し一萬四千六百七十七圓 であつた赤字は七月末に至り 鎖收入危機到來を暗示してゐ 前入十九圓などがあり漸く鐵 面入十九圓などがあり漸く鐵 回。 蹂躪を受けて衰退に瀕せる内宗教否定のソビエート政権の げ七十一才の老骨を挺し、二御下腸の白革製手袋を胸に搾 る、鐡道収入及前年度比左の 、資量車收入 完二 、資量車收入 完二 も天皇陛下より 九三 合語項收入 合語項收入 合語項收入 山崎

頭の 独に 潜在後北鮮を でする。 昭五十分大連領京城へ 七日 京 城へ 七日 京 城へ

へ 【東京國道】田邊七六氏の篩七日 任に佐る農林政務次官の後任 ・ 上 氏(茨城縣選出代議士)を超 ・ 上 氏(茨城縣選出代議士)を超 ・ では來る七日の関議に附議決 では來る七日の関議に附議決 滿洲國留學生會

程準備成り敷地も小石川の陸軍砲兵工廠隊二千九十六年ので五日午前十一時から陸軍、外務、文部三省の關係者を招き盛大な地鎮祭を行つた、尚司育館は九月上旬膏工、來年十月頃完成を見る筈である 館地鎮祭を行ふ 蘇州國留日學生會館はこの 待たるゝ

中央地方に區分 型は、 の以つて質質剛健の氣風を振 の以つて質質剛健の氣風を振 を學行する、白シャッ向鉢卷 に姿を堅めた三千の社員は新 に姿を堅めた三千の社員は新 に変を堅めた三千の社員は新 滿鐵青年祭 宣言文朝 讚な

監修、

中島眞雄 起町區三年町一事煙同

對支功勞者傳記編纂會編著

大成したものである。

「神子」である。

「神子」では、一大成したものである。

「神子」である。

「神子」では、
「神子」である。

「神子」では、

「神子」では、

「神子」では、

「神子」では、

「神子」では、
「神子」では、
「神子」では、
「神子」では、

「神子」では、
「神子」では、

新京發賣所永樂町四八一新京日日新聞社電話三一三〇四七番

問をなし蒙古茂林廟への到着 なる、なほ師は五日午後三時 宗教に造詣梁い前總理卿孝胥 宗教に造詣梁い前總理卿孝胥 の 意解を得文第出設するが入 か都大長の騰京を待つて同氏師はいよ ( 楽る八日佐田 蒙師 はいま ) である。 識り 途路 一たんハルビ 御影池州 御影池陽東 長官來京 算問題等の 打合せのため五日午前八時五 民の教値にまで細かに配慮として只感泣の外はない、そして非常に心强さを感じました」

つでゐる 、郵便局替は六月中に於い、 、那便局替は六月中に於い 上金い 使用者決定 樂路市場

藤利夫氏(率天岡書館長)

ビンへ藤常久氏へ銀行員ン同へ

空往來

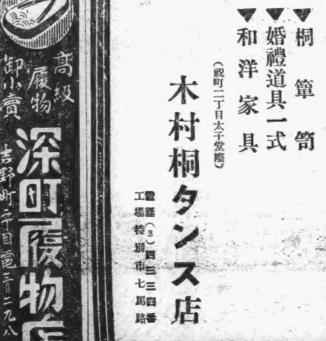
山崎猛氏に決定 として大いに期待されてゐる 特別市最初の本格的公設市場 は同市場は でな記の如く最後的決定を 用者の調査を行つてゐたが此市公署では豫て體樂路市場使 抽籤の結果愈よ各種別に豆 しさる三日候補者 詮衡には非常な 

宋田寬五、小川正(以平三郎三、佐々木長助品部 一、藤村娶助二 、姜遇麟(以上五郎三、王冠乙四、 

三角門

本大阪天王寺師範生百六十三名 五日午前七時來京太陽 ホテル投宿 同率天より旭ホテル投宿 同率天より旭ホテル投宿 同率 ピューロー主催海水浴 園二十名 同七時三十五分來京富士臣 お宿 同九時十分ハルビンへ名 古屋高等商業學校生三十名 同九時十分ハルビンより同十時率天へ ルビンより同十時率天へ

工場特別市七三 馬四



酷暑の折枘皆々様には益々御健勝の事と御喜び申上げますがに依り新京葬儀社を引受けて經營致するとになりました。 御館知の通り『新京葬儀社』は新京新市街の中央に位置と「色々の便宜」を自己資本とし、「迅速」と「叮嚀」と「色々の便宜」を自己資本とし、「迅速」と「叮嚀」と「色々の便宜」を自己資本とし、「迅速」と「叮嚀」と「色々の便宜」を自己資本とし、「迅速」と「叮嚀」と「色々の便宜」を自己資本とし、「迅速」と「叮嚀」と「色々の便宜」を自己資本とし、「迅速」と「叮嚀」と「色々の便宜」を自己資本とし、「迅速」と「叮嚀」と「色々の便宜」を自己資本とし、「迅速」と「叮嚀」をモットーに精励致しますから、何卒倍舊の御引立を賜はり度、御電話次第早速御相談に参上仕ります。



一山熊作氏(大連民政署 一山熊作氏(安山製鐵所)同 一條日(安山製鐵所)同

佐 同率天より

(=)

不炭自動車製造獎勵

藏商兩相賛意

四をその渦中に引き込ってゐる、さきにはインの醫療は、つひに

| 欽州、防城の奥南諸港の外海| | 之を封鎖するためと言はれて

寢返る 軍參謀 長

石油事業に就 き 瀬相と 懇談 き 瀬相と 懇談 き 瀬相と 懇談 四日午後零時州分官邸に馬場 関右を訪問、同氏の發起により資本金五百萬圓を以て最近によってれることとなった 瀬洲

背番號

務司長 大津民政部總

率の下に五日朝來京、六日午中東京巨人軍は漢沼總監督引起、京三人軍は漢沼總監督引

東京發赴任

▲ 横 質 引 生

影彩

各地商品市況

東京驛發列車で赴任の途に就長かち民政部總務司長に榮轉長かち民政部總務司長に榮轉長の大津敏男氏は五日午前九時長の大津敏男子に発育した。

手形交換高

を理由に家族と來廣した廣西 てゐる、前野民の特派せる王孫志氏の飜 本の威力に即 華美 中央に聽返つたこと確實と なつた、又廣西軍飛行學校學 生際長白雄儀(白崇禧氏の勢) 上 生際長白雄儀(白崇禧氏の勢) 上 生際長白雄儀(白崇禧氏の勢) 上 生際長白雄儀(白崇禧氏の勢) 上 生際長白雄儀(白崇禧氏の勢) 「元も再三の歸任命令を拒絶した。香港にあり態度頗る凝惑視されてゐるが久とく團結の强固(東京同通) 「東京同通」 本の成力に関 香港にあり態度頗る凝惑視されてゐるが久とく團結の强固(東京回通) 「本社・國力」 「本社・国力」 「本土・国力」 「本社・国力」 「本社・国力」 「本土・国力」 「本力」 「本土・国力」 「本土・国力

テレビの使用

東京大會に備へる遞信省ー

八十米障碍

オリ

ムピツ

7 緻

第四日

ラ(伊) (加) イラー (加) ケテル(和) シャラル(和) シャラーイ (ユ)

イ(ユーゴー)ヴァンヤラー(米)スラー(米)スラー(米)スラー(米)スラー

アテルー

(比)五

鮮魚小賣相場

三斎 ホワイト(比) 一着 バーデイン(米一着 ローリング(加二帝 ローリング(加二帝 ローリング(加二帝 ローリング(加加) 一番 ボーディン(米

總督府專賣局

発行される女子八十米障碍液
発行される女子八十米障碍液

図迪】八百米決勝

単組合せ左の如し、 (塊)テストマ (塊)テストマ (カンティス (ギ ランティス (ギ

(外)ピッマベルゲル (外)ピッマベルゲル (水)ピッマベルゲル (水)ピッマベルゲル

美代子(日)エッチで、美代子(日)エッチで、

時から體育な

**設國通** 男子

間が準決勝に進く間が準決勝を無

準決勝川場國

京 だりス、イタリー雨國に對し 間様の態度を堅持するやら要 に武 では行動の自由を留保するやら要 般も注目され來つた所ていかなる態度に出る

は、中立維持を提言した各 對策を決定した、同政府當 スペインの叛亂は急 的政府と友好關係を

回復十

確保して始めて効果的である とは常に相反撥する立場しつ」、しかもソ聯とド イツ兩國政府の協力を 隠逸と避暑・

**職優は領裁の所産であるとさ** してゐるのは冷靜な態度と言 ぶべきであらう、スペインの その後に來るものは一層の暗してゐると言 の國内實勢が中豪階級分子を煽合のものにせよ、スペインれる、その獨裁は左右何れの

號八十五百八千四第

ク群島をイ

り開航ー

齊變元氏を冀察政務委員

接した事があられるか?「遊亦天草島の人達の人情風俗に

敷ヶ町村の小學校、青年學校 | 島に就て龍昭校 農業學校 女學校あり七十 | 紙面が許すな教育方面に於ても縣立の中學 | てむしろ宴る

本を選動学集門に決定し既にポッピン紹由)米亜両大陸を結ッピン紹由)米亜両大陸を結って、東門間(フイリン・大平洋橋斷定期飛行は正式に開始されることになつた

暴言生へ

総間着姿で豊間のろくとし 島で育つた鉱者は不幸にして 島で育つた鉱者は不幸にして

れるか?此が

會人の爲に提供なされてゐるて貴重なる紙面を特に一般社 ふ存分の意見の酸表機闘と いた庭、注意すべき監等に思

氏同伴就任挨拶に來訛した平氏は五日同會理事江口正

商况欄

平氏は五日同會理事江口正久選した新京居留民會の田中善

先頃の評議員互選で會長に當

第一條 軍秩ヲ

挨拶に來社

七則

可不傷中

る認識を

を 様な努力をし と 依つて 強めさ

**る事とする。** 

社した

爲に御活躍の段深く感謝致し暑さの折柄筆陣を以て國家の

田中居留民會長

館今第七號 昭和十一年六月十三日附法律第四五號公布。保山不隱文 電院時取締法。關聯シ不隱文書院時取締令左ノ通公布ス 電院時取締法。關聯シ不隱文書院時取締令左ノ通公布ス

経間濟姿の街頭進出反對論の は個句ひしたい。 暴言生よ襲間濟姿と天草島と 何の關係があるか?貴下は天 可の關係があるか?貴下は天 であるかと

である。 である。 である。

暴言生の常

の程度も思はれ

脚は関防並に燃料図策の上から見ても極めて緊要である冒を力散した、之に對し馬場職相も積極的に賛意を表し、小川商相も積極的に賛意を表し、小川商相も積極的に賛意を表し、小川商相も所管大臣としての立のならば民間自動車製造業者のならば民間自動車製造業者にも動災してその製作を助成すべきであると、その意見に一致、更に必要あらば現行自動車製造業態動法を改正しいます。 致し直ちにその研究に着手す チャイナクーリッパ機航路 終點は澳門

ベルリン東京間を

が表面化したが陸軍側は演習 其の他關係あり、その上母年 大期に行はれる陸軍大演習に は陸相は當然演習地に出張陪 観する事となつて居るので其 期間は開催中の議會に出席す る事は事實上困難であるとし て反對の意向であり反對の口 火を切つた昭和曾等の反對が 漸次有力化して居る今日最も が表面の製意がなかつた政府

東京図通』四日の関語で次の如く決定した の如く決定した の如く決定した 中命全権公使 山崎 次郎 特命全権公使 山崎 次郎 特命全権公使 山崎 次郎 村田國際勞働機帥帝國事務所 地岡 壽務官 北岡 壽逸 北岡 壽逸 北岡 壽逸 北岡 高逸 北岡 高逸

年(14京都商)▲管 (14京都商)▲管 (15球) (15x) (15

| 任命されたるものは陳覺生、| 氏とこの齊氏である

石友三の四

間に亘り懲骸して辭去した写々滿洲石油事業會社の液化成績報告

時對新京俱樂部戰を皮切

Mahahahahah

株 12

相

(昭和十二年三月卅一日ラ限度トス)・看做ス)

に於て實に登弱では

閣議决

、定事項

身別は左の 背

貼附)及び出が、同軍選手

日獨通信の驚異的大記錄!

で繼

オリムピックが生んだ威力

强固な團結漸次崩潰 に一分四十秒と云ふ新記錄を めに一分四十秒と云ふ新記錄を がは、今日は送 四 に一分四十秒と云ふ新記錄を 一東京間(八千キロ)三語で 大會に於てはロスアンゼルス 大會に於てはロスアンゼルス なの成力に関係者さへも驚い はロスアンゼルス ない。 通信の迅速化ご

にスペイン国内の秩序

廣東省を南北に中断、合浦、 造仙・永健・通濟の三艦は三日 表明技翁海南島方面に向つた 右は二日廣東省南部の信宜、 右は二日廣東省南部の信宜、 を明方面を占領した廣西軍が る。

(東京國通) 議院制度改革に | (東京國通) 議院制度改革に | △

高級、非百姓)を明確に関別し凡 を動いなる階級意識を高調した た話にある。 こうです、この のです。 この のです。 この のです。 この のです。 この のです。 この 漫等 

2

は除りにクルッエルとチピリー ある、此の意味で余は歐米の (裸體運動)にさへ反對せぬ にさく何時でも結構な たことでなく何時でも結構な たことでなく何時でも結構な たことでなく何時でも結構な かってあるが夏が一番簡單で愉 たことでなく何時でも結構な かってあるが夏が一番簡単で愉 たことでなく何時でも結構な かってあるが夏が一番簡単で愉 たことでなく何時でも結構な かってあるが夏が一番簡単で愉 たことでなく何時でも結構な かってあるが夏が一番簡単で愉 ないか 風餐解宿のキー

栗の要求をなしてゐる 北原少將 今朝内地へ

海京中の蒲鐵理事学佐美理事 離り

じ仲間の男は ない。又隠 神的のもの 山林に入る。 大大な位に 大大な でものになるのとは でものになるのとは でものになるのとは

俗物は俗物進に世な、後の野暑な注文

めて真夏の はせぬ。惟 はせぬ。惟

四百米障碍決勝

イツ、イリ

くて堪らぬ

であるから必しものであるから必しものであるから必しものであるから必しものであるから必しものであるから必しものであるから必じものであるから必じものであるから必じものであるから必じものであるから必じものであるから必じものであるから必じものであるから必じまるから必じものであるから必じものであるから必じた。 辺の原始生活は精

すべく相當思ひ切つた新規 であるが棟居イズムを反 様であるが棟居イズムを反 ムを反

八月一日の陸軍奥動で新京修衛設長北原大佐は少將に昇継 一十前七時酸ひ

日本福迪三、安春座裏











伏して御願申上ます

ひます、何卒舊に倍して御引立下さる樣

就きましては千草更生の意味に於て出來

得る限り皆々様の御満足を計り度いと思









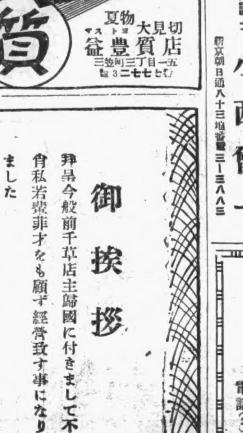












新京朝日通入十三塩香量三一三八八三 小 西

七月五日後場) 短期 元二 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス 

一般法律事務

鄰護士

大經路民政部前

南滿洲 鎌道株式會社

標識者板設置ノ総道路ヲ使用中ノモノ及使用セントスルーペークルの関係のである。 地方事務所長宛二通フ來ル八月十五日迄。地方事務所へ提出セラレタシーの此限ニアラスの此限ニアラスの此限ニアラスの此限ニアラス

新京區公示第十三號

關東軍第三課 行 下 群

| 主名 | 「京城支局」別項 | 千百八十九萬千百八十人で國 るる | 「京城支局」別項 | 千百萬人、大正九年一 | 上目下交渉を行つてゐるが創 | 千三年一千三百萬人、大正九年一 | 上目下交渉を行つてゐるが創 | 千三年一千三百萬人、大正九年一 | 上目下交渉を行つてゐるが創 | 千七百萬人、大正九年一 | 上目下交渉を行つてゐるが創 | 千七百萬人、大正九年一 | 上目下交渉を行つてゐるが創 | 千七百萬人、大正九年一 | 月間第二教導除で九月より一 | 境を | 1月まで吉杯陸軍病院に於て | 九百萬人、昭和十年二千百萬人といふ憑 | 各治安験看護兵四十九名を集 | 大正九年一 | 月間第二教導除で九月より一 | 境を | 1月まで吉杯陸軍病院に於て | 九百萬人、四十五百萬人、大正九年一 | 月間第二教導除で九月より一 | 1月まで吉杯陸軍病院に於て | 1月まで吉杯田東京院に於て | 1月まで |

禮監

設立委員決定す

來る三十一日創立總會開催

鮮滿拓殖會社

會談室に於て設立準備委

り物色

小林三大將有力

安匪團を剿討

南浦州鐵道會社理事 山崎 元幹

朝鮮軍会談長高尾・甚浩

外事課事務官

である、かくして一切の開墾 準備の整つた四月十三日族公 準備の整つた四月十三日族公 準備の整つた四月十三日族公 選より産業指導員を部落に巡 結氷のため同十八日に至り第 ホール、蒙古人のことである 週間を経た時には然し元々農耕に経験の薄いダ マンゴー なり 

○晌地四○○駒地の開墾を完め四五○駒地に充たざる事五の四五○駒地に充たざる事五の五の一条日間様定面積

闘東軍司令部東京幼年學校へ

東洋拓殖曾社理事

京井合名會社理事 三类合資會社理事 三类合資會社理事 三类合資會社理事 三类合資理事 山本 管理 類邊豐日子 類邊豐日子 類邊豐日子

より木村少佐、野重砲五より一宮少佐、近瀬歩兵第二聯隊の後任は有田中佐、藤田中佐の後任は有田中佐、 國枝軍附正 本 瀬川 大尉 大尉 滿洲國軍劉部隊

験附へ 長附へ電信第三大職へ

承德國通 八月一日の陸軍承德憲兵隊長更迭

、 黒米子、野英、煙草、 の栽培は黄米子、谷子、 の栽培は黄米子、谷子、 四 の栽培は黄米子、谷子、

る收入増加で一戸當り九十となる、これは耕地擴張に 其他四〇圓圓、計 人八五四、勞働的 作物收入一二五四 貯蓄實行の可能なる 

今日部除長 合行日部除 合行日部除 合行日部除 の後任は馬場少

東軍司令部附他サ大隊長へ ○職附へ 兵第四十一聯 中山少佐

牧獲後の

山田大尉 赤木大尉 石川中尉 吉田大尉 小西大尉 

長

小

林

源

六

氏

取締役支配人

鈴

社会式株

店開鮮朝

設開店貨百

5 n 1: 戦慄ツ

宮城軍醫部長

伊藤經理部

宮城部長の後任は島田軍響正

總動員し鋭意集計中であつた昨年十二月から各道統計係を

去した確定的数字を得るべく に次いで統計上に浮動性を除 に対いで統計上に浮動性を除

鮮內總人口昭和十年度末

鈴木部隊關係の

検 協議する件 協議する件 を指定

主なる異動

後藤大尉 朝鮮平壤步七七

止に闘する件 中不正事項

二千二百余萬

フスキー手記ー

(吉林國通) 議洲國連 3000 (古林國通) 議洲國連 3000 (古林國通) 議洲國連 3000 (古林國通) 議洲國連 3000 (古林國通) 議別 3000 (古林國通) 3000 (古林國通 等の希望の外四 等の希望の外四 、モルヒネ患者等取締方 、農作看視者取締に闘する件 る件 伽より 五報告等あり

希望あり次に

Turning State of the state of t

モルヒネ・其の他同種品の代用薬としても鎮痛・鎮靜等の効果絶大なり

本品ネオモヒンは息者の苦痛なく直ちに治療の目的を達せられ其の効力は絶對的なり

(聶歐莫稀恩

包裝一・1g拾管入 一・一c五拾管入 一・一c百管入 貳拾瓦瓶入 五十瓦瓶入せられんことを切望す 有力販賣店に販賣す 滿鮮總發賣元 一二。百管入 阪本治作藥品或

城京店本 目課業營 創

、諸官衙會社學校の被服類其他一般請負用達他一般請負用達 ・綿布・毛織物の卸賣 ・綿布・毛織物の卸賣

支配 酒

屋 京 城 府 長

 $\equiv$ 

年

**奉**天春日 四

太远大山弧

元山山本町

和

**仕入店** 大阪市東區安土 支 式 連鎖店 平鎮府本町 沚 會 同。同 同

签山辦天町

和歐山縣新宮町

三軍縣津市大門町

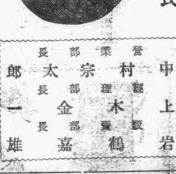
株

子 屋

通門大南府城京



木 文 次 郎 氏 營



夏家河子

(五)

食だつた。運動した経普段あ 中前の水泳がすんで後、査

思へない珍妙な姿で泳いでる
た 水泳用ボールが一寸はづし
た 除間どん (流れてどうす
いであたボートの人に拾つて
した。

と、よっ人とする所で暫くは ・ とれから各々の隠し墓を五、 ・ た。先づ自己紹介があつた。 ・ た。先づ自己紹介があつた。 ・ それから各々の隠し墓を五、

合せは一番

路頭に迷らものは本會へ自 置會本部(平井)

お

灸

東三原路無線電臺下

今や北まんとする所で暫くはか水平線の上に健宗化夕陽が

對令○若行一回。 ◆一五行一回。 ◆一五行一回。 ◆四十錢 一回。 ◆四十錢 十一十錢

本會へ

左上より間安

実内

住立書間 部 御教授 ス

裁縫教授

米

米

ご」二日死亡二丁目三○堤榮子さん北海道現住所市内梅ヶ

亡

大和運輸公司

濱

敷島高女

快い機量のそよぎにふと限りをさました。

私達には何時まで運が向がな

て海で泳いだのでその抜れの て海で泳いだのでその抜れの さる。暫くは眠い眼をこすっ きる。暫くは眠い眼をこすっ であるが、後ではお互に昨夜 のたっと気が、後ではお互に昨夜 の変相の批評をしあつて美ひ に憧れてゐる」と云つた言葉に今 ばかりつないたら虞黒になっ ばかりつないたら虞黒になっ ばかりつないたら虞黒になっ ばかりつないたら虞黒になっ

上つて濱の湯に行く。丁度 上つて濱の湯に行く。丁度 一般の入浴時でしたのでまる でいもを洗ふやう。ほう/ の體でお風呂からかへつた。 途中濟井先生にお食ひしたら 「三田村発生がいらつしやる から早く驛に行きなざい」と おつしやつたので早速行つた

じめて

になるのだと思

世界 (1) 2 回四 (2) 四四 (3) 三八九五 (2) 電楽 白緑繁 受附 松 原 (3) 三八九五 (4) 電 (4)

中央通一五格泰號內 末松接骨院

ほねつぎ

町泰行(寺社恣行、) 二素行(寺社恣行、)

勘定率行

地理に關する事

音樂講話(本) 二二〇 ニニの 成人講座 二二〇 ニュース ニース

一座ス

本籍佐賀縣現住所花園町二 田清氏長男浩一さん七月二 田湾氏長男浩一さん七月二

トラツク三十四年製合

す 買入れが 電話簿其儘

がタ

できまで

賣自動車

日之出町九ノニ

入船町一

長男眞一さん七月二十六日 | 東男眞一さん七月二十六日 | 三ノ二 | 三好實氏 | 本籍愛媛縣現住所市内羽衣 | 生

本籍愛知縣現住所市内祝町

大加大

秘密即時、長期、

電話と金融 質

生

電話三-二八二八〇

電話(3)三九二二番室町四丁目(三井物隆前)

黄 笑 天

好んで若い人に出るのですが 書あると思はれます、これも 素に国つて居られる方が相 まで、これも

這代集(古**今**集、**後**機集、拾

儒教、道教)

三種神器(八咫鏡、天叢雲劍、

國史に開

三忠〈平軍堅、藤原藤房、

楠

3

番組

-000 西五四三

報(東京)

ッ 開安 喜代語 ッ 開花 小 仙

相の動めの身 流れの身 狭 流れの身 狭

と「遠近の、たつと「遠近の、たつ」 は一性居、我も昔は めまを に見渡せば 、 ・ 倉篋、其八軍

新京から

の長唄

三傑(两鄉隆盛、大久保利通

だけは傳染しません。さてとから出來るものですがことから出來るものですが

硜

殴するか、ラギウム、

域天皇、

小野道

三能野(新宮、

多胡碑、

二・〇〇 経濟市況 (大連) 三・〇〇 経濟市況 (東京) 三・〇〇 経濟市況 (東京) 三・〇〇 子供の時間 (大連)

(日

?かすで知仔徒三

ただきたい「三」の付く事 富にする爲にも、

柄に就てお話し

んが各科勉强の上にも、また常識を

是非

知つて置い

常識

のために

かんこなものですが若

質大の隆起からはじま

最初はケシ

乳端状を

山

尋常性疣」

すが俗に云ふイボは陽學一が俗に云ふイボは陽學一



## 介千萬な疣は 効果てきめん、痕も残らぬ したらどれるか

・ します、一口にイボといって に植付つけるとたちまち繁殖 とます、一口にイボといって します、一口にイボといって します、一口にイボといって 珠數玉の効能

の にといふことになると非常に 作用を及ぼして鑑るのか、珠 音に 比較的 にあと もなく ことになつたとは非常に 映 では珠敷玉の何がどのやらな を こんではありませんか では珠敷玉の何がどのやらな あることではありませんか 三世 ででは珠敷玉の何がどのやらな あることではありませんか 三世 では珠敷玉の何がどのやらな あることではありませんか 三世 では珠敷玉の何がどのやらな あることではありませんか 三世 では珠敷玉の何がどのやらな

三絃(琵琶、琴、和琴) 三麿(笙、笛、 簟) 三酸(太鼓、 )、 簟) 三数(大鼓、 )、 簟) 三世(祖父、父、子) 三親(夫婦、父子、兄弟) 三族(父母、兄弟、子孫)

三辰又は三才(天、 其他いろり

闘鼬、 行政、司 地、人

夏の味噌汁は淡白にすること 味噌を煮すぎぬことに注資し 中身によつて煮加減を考へ中 の身も切り方や材料の取り合

殿闕時代(名古屋) 八三〇 時報 九・〇〇新年、天の四五二二 同淨烟珊

(東京)

織き 復 渡告(孫語)

大和通り六五、金光教筋向 金融

るは(合)樹蝶に似たる量色かな いましょう の山めぐり(合)どつこい遺の山めぐり(合)どつこい遺の山めぐりて谷間の、谷の魔は老木の力菜 合方「中よりなつと捻ぢ切る大木(合)かけりかけりて谷間の、谷の魔に晏然と、其儘そこに座を占めて(合)幾年月を送りけり タイプライタ即 三省堂製本所

聖話3二〇七九信祭舎 帳簿專門

電話3三三三四番 速迅切一扱取

ネオ、 アエ 藝 板 社 しは 5

看板

金電話用鏡部

認公 扱利便貸賃活記即時金融 「新田町・金幣は の費買は老舗 なる常社、川 なる常社、川 なる常社、川 なる常社、川 なる常社、川 なる常社、川 なる常社、川

昭 電話(第三條橋語)

田川田 融

高橋治療院 ウスト教會下 丸 九

東一條橋詰 たま

炎鍼 あ 陽堂療院 ま

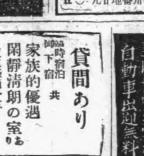


東 (3) 立二六七 東 (3) 立二六七 東 (3) 立二六七 東 (3) 立二六七 公認土地家屋 能會数光金。四五通條一東京制 社 成 萬

並に一等米の電響

場所新原吉野町五ヶ十









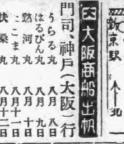
北日本汽船出版 ・T・B・コテ内地指定各所 維基發前九時 推基發前九時 推工。 ・T・B・コテ内地指定各所

日本涪汽船出机

大阪商船株式會社、东京事務所 號七一〇一 哈爾濱事務所 號3二二一九 泰天事務所 號3二二一九 泰天事務所 號3二二一九

專屬荷扱所

割り、汽船一割り、通用期割り、汽船一割り、汽船一割り、汽船一割り、流路ででは汽車二船車連絡往復切符は汽車二船車連絡往復切符は汽車二船車が上が、



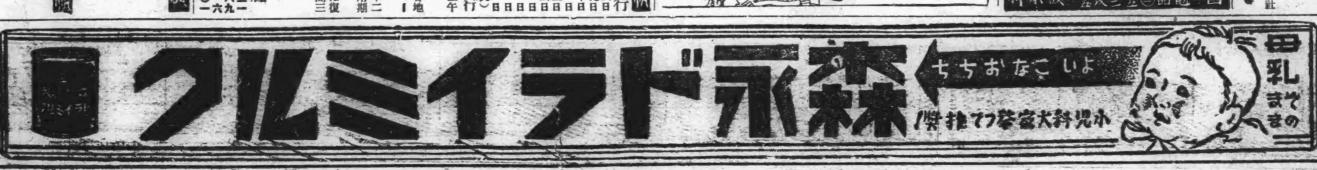
血液循環療法











捨 残しの 3 こん 及 ばず なに

を美味しく立てるこつを申上 理を二種ばかりと夏の味噌汁

理

獻文

は、優では、優を倒さにといると、しばらくたもたに注いだ飲み残りではにはいだ飲み残りではいるからず、といってとか出來ますが、コースとのもの體なつではならず、といってとんな時は次のやいなら、 利用法がある が出來ます。 Pのも、驚くほど なか!へ落ちな 点のおくな

南瓜は一十

二、南瓜の酢

0

三天(摩利支大、 三舂(火途、血途、刀途) 三縣道(地獄道、餓鬼道、 【材料】(五人前) 参一個、調味料、鹽、みり が少々宛三杯酢の材料(砂 が大匙二杯、みりん大匙二 が大匙二杯、みりん大匙二 が大匙二杯。

三奇橋(猿橋-山三奇橋(猿橋-山

愛本橋

富士川、球 高士川、球

南瓜のせん団をさつと茹でふ り味をつけ三杯酢を卸し胡瓜 をまぜてまぶし摺り生姜をの せます。 三、夏の味噌汁

北浦の時間 となった。 はれ関劇社票友 はれ関劇社票友 哈爾濱)

伴奏金の

岡ン下 花ン春

30

馴染の

アル暦 10.00 +

夫 (大阪) 夫 (大阪) 夫 (大阪) 大 南部太夫 南部太夫 平 本 南部太夫

女舞劍紅楓 七・五五 義 大

散

電話 (3) 二三〇七 部町第一錦どル二十六號室 電話簿名義其ノ儘仲介謝絕 電話簿名表其ノ儘神介謝絕

電話專門公益社

松風吹き落ちて、ちりやく

エルザの 日部 馬直衛譯 梅の答の花やかに(合)

(合) 終捧抗へ週れ來で(合) ませた翳が世の中・をあはう くと笑ふ際(合)立てたる 相朶に附く海苔を(合)とり どり廻る海土小舟、厚繪に見 陥る(合)まだ鷲の

家一多

澤山有ます

一、第一では コーバート作曲

る禿に無理ばかり、ほんに辛いぢないかいな 同じ思ひにいぢないかいな 同じ思ひになく(合)例れの里に表うつかいな 二上り「振りさけみかいな 二上り「振りさけみかいな 二上り「振りさけみかいな 二上り「振りさけみんば袖か浦(合)神に白帆やイ鳥立つ (合)蜆探るなる ながら歴算(合) 寒門不二 大氣堂

合、髪の風れをかり の影(合)秋け ・ は京しの蚊帳の内、比翼の節に京しの蚊帳の内、比翼の節 の蚊帳の内、比翼ので んざして

情別となる。 情別なで、最(3)五一三六 南州堂で、最(3)五一三六 東一條道 アーン 東一條道 一條通四六 電話 六電3二〇〇二水野 的御世記したし東 の二水野 2 三 四 七 一 山東道 単 領 作 准 師 龍



に面倒掛ける事は田来んよ」「向ふは相當停い役人なんだ」、そんな小さな事であの人と訊ねた。和信は

「子供ぢやあるまいし、それ に一個の官吏ぢやないか、ま さか迷ひ子になる事も無から う。若しどうしても見付から ぬのなら、おれが上海道役所

と言ふ。

に難しい顔付をする、それから位を上げてやる積りのない ら間が來ると反對に馬鹿丁室 に面會する、それはもう先き に面會する、それはもう先き

新京名物

電氣燒

滋養美味

天下一品

3

衛生、清潔

t

ぶたまんぢゆう

ピチさ元気に

海利多賈(出前は最も迅速に)

室町二丁目公學校前(類股ビル英側)

== Ot

用沿 水で皮づき を関うな を表する。 東モ病性会

用、中 関レ神能を 動きで変数 手 大野の高

200

と返事した。妹は华信牛疑であた。和尚が今度は尋ねた。「お前の御亭主は一體歸つて來たのかい?」 妹は眼に涙を浮べて

た、上海道の前に書類を出して、仕事の話をして下さつただからその返事を聞かねばな

「あの件はね、王大人はもう 用爺さんに引き纏いでゐられ たんだ、だから周爺さんに聞 いたらいゝのだ」

「郷さんは旦那様が明日御出 と言つて肯かず、夜半までゐ と言つて肯かず、夜半までゐ と言つて肯かず、夜半までゐ で、ぜひとも取次いでくれ と言つて肯かず、夜半までゐ で、そし

中は十何年ともがいて、ちついまけば中は十何年ともがいて、ちつには何にも残らん、おれたち上司たる者が放つて置いたら連中はもら死んだ方が増しなくらみだ。それで張朗賞さんあの人が山東の巡撫をやつて居られた時、おれもあの人に付へてゐた、あの人の癖なんだが位を引き上げてやらうと思つてゐる當人が來ると、や

と言ふ。和尚は

內

寳

つともして吳れなかつたんでで行つて來て、私の用事はちで行つて來て、私の用事はちと言ふ、妹は慌てて

王道台はそれを聴いて、眉

られました」

のです。 何事でも承諾しなきや良 たのです。

承諾しなきや良かつ

痔疾科

ヘロイン中毒

小兒科

アヘン、モヒ

王道合は溜め息を吐いてか

松本醫院

日本 樹通郷便 局前

後姿を見送ると、

思はず口

様な氣もす

何か言はなけりや済まない

味の様に思はれるのが觸に

る言葉をぐつとのみこんつて……」口まで出やう

一枚出してやると、も

珍らしく栗面

く栗原は朱美より早

信

心

(六三)鹽

谷

蓉 石

電話。—三四四五番

文日

「小見狐疑」

骨董

**電話三二九〇巻** ガミ

育ラク

造花

ヤ

生花

新京村田

本と

...

英瑞煉乳公一

乾卵商店大連支店

哈爾賞モスナワヤ街

見當がはづれたやり

官場現形記

送り出した所に、ボーイが來 は王道台の方である。和尙を は王道台の方である。こちら

だらうぢやないか」
にいけませんでしたな。ほじはいけませんでしたな。ほじなければ良か

なつてゐるのがいけないんだに、なまじ自分が言ひなりに

不貞々々しく煙草の煙を吹き

分を登見すると、後に栗原のは机に仰伏しになつてゐる自いつの間にねたのか、朱美

を撃つために外ならぬ。父章を書いたのは滿洲に仕む日本人たちの鴈を刺ったのは滿洲に

は柔かくはあるが、たしかに満 いに住む日本人の「低さ」「狭 がくはあるが、たしかに満

人きな問題が迫つ

美は起きて机の上のスタ

「満洲ところどころ」は近頃満洲を觀た彼らの報告文學であつた。中西は「まごころ」間答、言語の悲劇にとどまらず、これではいけないから違つた方法を考へたらどまらず、これではいけないから違つた方法を考へたらどまらず、これではいけないから違つた方法を考へたらどまらず、これではいけないから違つた方法を考へたらどうだとの親切な身振りが文章の背後にあるのを見出すことが出来る。往年の闘士が氣のいい小父さんにまで成長してゐるのが面白いと思つた。
優察がある。このやうな人から物を数はる必要のある議
震興ならな事を達文で書いてゐる。さすがにこの響長興は色々な事を達文で書いてゐる。さすがにこの響長興は色々な事を達文で書いてゐる。さすがにこの響長興は色々な事を達文で書いてゐる。さすがにこの響かある。このやうな人から物を数はる必要のある議
の人間生活の内容が狭く低いことを反省せしめずには置かぬ。

頂げて讀み始めた。

とする程の嫌氣を起さして朱美は静かに體を旋回さすのだっ人寒の方がどれ程氣樂が知れない。又、ねむれずに明かさねばならないかと思ふと無やみに腹が立つてくる。 断日起きたらきつばり清算してしまはらと、朱美はあれ

懋賞小說選外佳作

身にこたふる汗を出

心穏かにあれよとい

人の下心肯はざらむ

つひさかたの最の天に星ゐると仰ぎ見にけりしはぶきにつひさかたの最の天に星ゐると仰ぎ見にけりしはぶきにつ

りしごとし

心ならむかかる事むかしは非ざ

いひを食はず口に入るるは冷水

の夜は二三日振りに、 本流

入る風は冷い水氣さへ含ん夜がしらぐくと明け、窓か

にも 原も開拓する道があるだらう にも 原も開拓する道があるだらう 性格を不可ないと思ぶ。 性格を不可ないと思ぶ。 政は栗

が悪くはないね。」 「悪かつたね、何しろ女房を 「悪かつたね、何しろ女房を 「今日はまた珍らし 報告は撃つ

反接もしたくなる と栗原の耳に快よい。 である様にしか思へ のか、具敵同志で意味 のか、具敵同志で意味

◆昨年來新京原 であた大内陸維 であた大内陸維 が、み

化だらう?』と心配?してみるが浪人頭の花戸章ややあつてニャッと笑ひ『まあ俺と同じようなもんだね』と思ひ常ったような顔をする、何が同 それはノロケと言ふ奴だららい顔をして明瞭な返辞をせず

どかんば

3:0

りき

-中西と長與の二文章-

婦産

科科医学士

新

,Si

眼 拿 医院

き續きぬきになり、以下のは、

桃

北

好

涩

朝

€

る。 眼にさびしく埃たち迷ふ銷路をPOL映器見むとあゆめ

表 新 敷 替 型 兒玉疊商

室病

長

河

野五百里

. 規科 医学士

松

機械床 新京東二條通三九 本店 配(3)三四九八巻 支店間(3)111九〇巻

蓄金

夏の

大連市伊勢町ニ カス」「ホクロ」の取れる化粧料 化粧品類商 ムを御使用下 一番地 3 ませ

**全元** 

堂

お化粧に

弊店獨特のクリ 「ソバ 脱毛 日器とレ 7 11 K

往診入院隨時 電二七一・六五三〇番 Ξ 签 紀 洋 行 MI 勇

話呼出三一三二九六 73

目七

整形專門今辨慶僚院

木 亭 雕

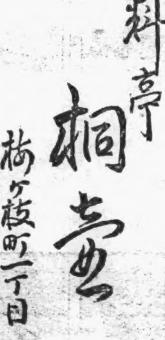
行う 紅、白旗水 製材品小賣 在庫豊富

止寫整腸新薬 糖衣 黒錠 ス秘ル酵食疫胃急 裝 発 白 玉一 ここ五一 の発験機 電話三一四七九〇番 11.00 ADOS 全スードアスで

货品の 横湯にくみ

見

京









和泉町三ノー六 

新 京 街 主 二分への日 治 浦

4





引越荷物壁綠材料運搬



底官學 製 店應校 品

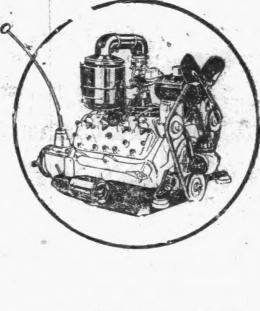
(可認物便郵種三第)

眞の御用は

當四0八四(三)電

### フォード工場で 再生したV-8エンジン

新交換料

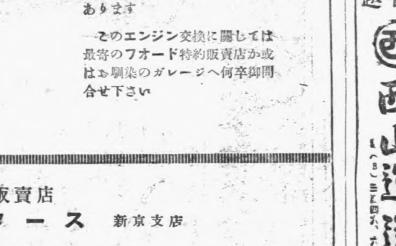


フォードV-8の御所有者は現 在オパーホールを要する各位の 中古エンジンとフオード工場で再 生した新品同様のエンジンを僅か ¥175.00 ~ 交換出來ます

交換料が斯ぐる低廉なのは最近 日本フオード自動車會社に据附け ました最も斬新な機械設備で仕上 げる為でありますが、これ等機械 設備の中にはボアリング及び研磨 機、エンジン験査機其他従來デモ ボーンの本工場のみで使用されて わた諸種の各機械器具が含まれて わます

エンジンは各々試験台に乗せて 廻轉しながらオイル ポンプの壓 力を始めエンジンの壓縮力、バル ブの調時其他各種の調整、規格に 適應してゐるかどうかを確かめま す。斯様に低廉な交換料でありま すから御所有のV-8エンジンを 普通の方法でオパーホールして餘 り長く御使用の六ケ敷しい古い部 分品を再び御使用になる事は經濟 上得策ではありません

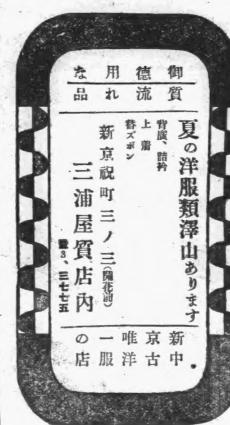
古くて磨滅した部分品の御使用 は不經濟です。フオード工場で再 生したエンジンはその新部分品と 相俟つて新エンジンと同様の經濟 的性能を確保するのみならず、そ の背後にはフオード自動車會社の 保證に加へてサービス上の便益が





絶對信用のできる





酒保用品 高力 本本満書の程代して顕上記を見るの程代して顕上記を少に不拘御用命の程代して顕上記を表示して顕上記を必要にある。 多少に不拘御用命の程伏して顔上は

前鉄

富士町四ノ二人呼出(3)―三〇七九 田灣 E

荷倉海

**造庫陸** 

引保運 越管送



フォード特約販賣店

此の部分品全部がフォード V8

再生エンジンに使用されて居ます。

交换科 ¥175.00

洲モータース

新京八月至三二

奉天千代田通三八 大連市秋月町四番地

は早暖から沸き返る煙オリムピックが東京に

判リーエ(定、ル 定(ヘツ米トト ソ土芬チ)11風

(午前十時三十

大島、原田

六日日

つ刻ので

以活ちよ午前ちより

# ふ勅令をも し公布さる よ進展

本 も不要になるわけだ、滿洲國 る東經百三 意見をよ聽きかねて研究中で 準時と定める力にがいよく 新聞は進步 ととなつためであつて便益が多いといる 影響すると お論に達し、去る七月二十七 英斸は日瀬 けふ動令を以て康徳四年一月 のであらう 準時と定める旨を公布で 均太陽時を以て國内一般 る東經百三十五度子午絶

はなム前で監進刻制三我依雜差邦は的地度り

公認球には だけに

の他打箱入球に對し

ベラに公認印を

依 ・ 非常に良好となり、彼の 最 となつて官民一致の努力に を となって官民一致の努力に を となって官民一致の努力に を となって官民一致の努力に を となって官民一致の努力に を となって官民一致の努力に

**結局五名** 

所調査に懸命

親和と易断

定盤命運 定期間は解決 準急ぎ來れよ!!に

第一戰の鋒を交へる で新京俱樂部と國都に於ける六日午後四時から西公園球場 五分清列車で來京したが、

栗石を喰る

新穀屯城後路石工王會脑に五百五十圓を自分のもと詐つて氏所有の栗石約十坪分時價二

鐵道

三不管を徘徊中財前刑事に逮 が四日午後七時ごろ鐵道

102

行動が意の如くならず高梁繁 でとゝもに匪賊の出資団数が 特別響波を實施した結果その 特別響波を實施した結果その のため道路が悪くて討伐隊の帰院をみるに六月以來の降雨の管内における七月中の治院 親人連は大いに憤慨見付け次 第只一打ちとばかり持ち構え で半、例によつてカサゴッと 河よりはひ上り土を崩し始め た▲之を見た監視へが寄つて たかって袋たゝきにしかけた 時、丁度通りかゝつた土地の 古老が押しとよめ、▲「之は り翌日からは土堤を崩さなく ▲不思議にも雨はばつたり上 鴨絲江の主だから大切にせ べき堤防を崩すので▲築堤監 をかってります。 いでつくりしで、近くいでつくりしで、近く

農安の匪害

本年は減少

給仕や列車手が荷物を監視

八の車内立

1 月は列車停車中艦にホーム こと、更に假睡中の旅谷の上 表完よび手廻品に就いて監視 殊に従來比較的星であるが、

様性者の 忠魂碑が建る

過日の一周忌・際しては同地 官民有志が主催となつて追悼 育を健しだがその席上犠牲者 の英霊を慰めるため曹振しては同地

情況をみる

の家族が不良民を混へる周々 の家族が不良民を混へる周々 の家族が不良民を混へる周々

2-V2-17 対近に、 東鎮安橋下流 東鎮安橋下流

道

後引續き座談會を行ふ豫定でに亘り講演する、倚講演終了に亘り講演する、倚講演終了に配いて約二時間 になった、同博工は「國際思 の為に轉向會を閉催すること一中の九州帝大教授文學博士鹿中の九州帝大教授文學博士鹿工時から日鴻軍人會館で來京二時から日鴻軍人會館で來京 記に御下命願ます



養 大麦達地用芽で食気 精

鹿子木博士講演

アン待望裡に五日午前七時三 たのを始め前後五回、彼害は神技を振るひつゝ國都野球フ 十餘名が長蘭縣王九匠を襲つ職突野琺瑯東京互人軍一行二 來た、同月中の興害は十八日職会野琺瑯東京互人軍一行二 來た、同月中の興害は十八日 たのを始め前後五回、被害は 牛一頭、騾馬一頭、衣類九點 の程度で前平度同月に比較す ると半敷である

けふ新京俱ご對戰 扇芳亭グル 電三-五三九0

はや、出前は特に をするは

東京巨人軍

一間もべき周永久も過散の泰澤 一間役に依り、逮捕され遂にそ の首馴を異にした

商為語會

移

轉

新京祝町二丁目十五 します何卒信編御り立の程偏に御願ひ致します此度左記新築店舗へ移轉致しました今後は餌に 和洋家具 製作販賣 た今後は質 富 に皆様の店

がは 饭富洋行 六三

某大公

土地並に土地附住宅と收入向き建物 好機逸す勿れ

拾ケ所有、御希望の御方は場所及土地建物坪數を左處分物件所在地、新發屯、城内、附屬地、に大小數 司整理

(附屬地憲兵分隊府門前) 新京逐萊町一丁目十五番地 曾 西話三-二 二子

協立派遣婦會 電話③四七三四番 至急募集

新京祝町五丁目十四

版出多忙に付

B島の夕波新上門·河崎一郎

新京 遊覽割引 林及北山行往 人以上半額 **建成日、日曜日** 

姉妹9歌 東海林太郎

9愛

來談あれ 名希望者は履歴書持参本人 年齢二十歳以上の日本人三 男子店員募集 新發屯 明 治 古林鐵路局新京ビュロー

【ベルリン五日 最関 通至 急級 一大官第三日の陸上競技の火 ・大江、安達の三選手は共に揃 って後選を通過した とても優美なカメラです 金屬の部分はクロ ームにて



スリ

自由

(土)判定ガレー (瑞四)判定ヴ

分より)

との事だ(安東致)

得決勝(午後四

三選手豫選通過

回戰成績 - 級水谷選手は第六位 級の風間選手は第五位 を競表されたが、我が を競表されたが、我が を対するを終了直ち ではませが、現が を対している。 の風間選手は第五位 L'9

(洪) フォールン(藻) バールン(藻) バール

經過憂慮さる 

ポール(午後四時より) 一様の時より) 一様の時より)

【ベルリン五日酸関通】四百日養温は八組に分れ、第四組 ・第七組に相原選手が出場 ・第七組に相原選手が出場 四百米豫選 19ト(午前十時三十分日轉率(午後六時より) 組合せ決定

字野博士講演

を終へて 講を希望してゐる の民族學の權威東大教授文學目下南橘各都市を講演行脚中

宇野側空氏は奉天の日程

請演會を催すが多数市民の整 で祝町西本願寺主催のもとに 「日本佛教の特殊性」と題し

選印碼展開催 シネコダック入

本村洋行支店の主催で来る十 新を主體とする寫眞展覧會か 禁集したジネコタック入選印

通1 四日

午後三時十五 四日のホッケイ

新京中央通136

電(3)3346 2546

『何らぞ除々な他紙して來て下

す、それちや明日は問題ひなくい

(華族) 桃

燕

二演 郎

應:

は大阪中で被入る。それでは然う

「エ、手前は田原殿の……」 「エ、手前は田原殿の……」

オヤお命が五脚、御靴浩さん

「感しいねお飲さん、是は骨折

「エ、字和宮先生でごさいます 「エ、字和宮先生でごさいます」 「エ、字和宮先生でごさいます

いけません、一般でも人の時ないなどでは一然う云ふ解は人間の多いお宅では一体がっていまし、一般の一般のでおいでなさいまし、

の家などがようございます」

ていていますが明らせる。 一方郎が生に田原酸へ動々出迎人る 事はならんと冒渡されて居るから の事でございますが明ら悪い方に

全職学くお問いになれば観天祭は「丼んな学く疑りますか」

またのではない勿縁端しくてよ かせられた機にそっとした、駅で かせられた機にそっとした、駅で

宮内省御用遺、味の素本舘、株式會社

鈴 \* 商 店

電話3三三〇〇番

配ひでございます」

一覧はお飲さんお心理さんのお

かつたのですのに

の才製で切除。温出します、温て来 ・ 解除機の脱へおいでになりや まださ

それは勿能でございます、ひ 一併し八郎標が出がなくては

悟つたが、繁殖らの闘で、小家には振りがないからこの魔子を敷ち

「ナニ動物の師覧であらうか、

におり面りが観たら存じます」

京明と申す者、何うか宇都宮先生

日六月八年一十和昭

此のお椒と云ふ殿間、此以容易

(可認物便露種三第)

さいまし

して一杯の家をかまへて居て見れ ら御精彩になるのだ思とつてゐた \*\*\* 「オヤまあ人の懸い、私は又本 それは本常にお解みしやうと

其際でお随は字都宮人服の一路をお願け取かしがる何ちゃない。 一般のそんな転が恥かしがらな 1 千代の思ひで明晩を待ち乗る、お をすか、日光の京舫と何か概談を発 しました、毎日の正午過、小野先 千代の思ひで販売を行ち乗る、お はよいがとそれが心は、一時 れんばよいがとそれが心は、一時

ソリしてゐる所へ、京師作手の潜 「学和智栄生はおいで よござい

難こき、鬼と命様とが皆合ったや かの京城と云ふ無能漢だが、郷々 なもの、姿概を聞いてお願は打一回覧からして 一部師で代はおいでだがお配は

手輕な料

長居は不必要! 暑くるしい臺所に



味の素さへ使へば





营野祭商店 世野祭商店

酱 胃 虫 食 ウ 腸 後 藥 K を 0 0 豫 健 代 3 粒 場工連大菓製高新

支店及出張所

積立金 共同 合宅 宅

一億二千九百十五萬圓

正金銀

行

一億圓全節拂込濟

黑赤 煉瓦 武田煉瓦工場 販賣所 **設語**(3)三八〇九巻 新京富士町四丁目二八

製造販賣

產科婦人科增設

在柳枫科 女 唇 松 井 艷 子

食道外

國 油





安全の金田二元大和



